

## 川崎労連・川崎幸区革新懇との共同宣伝 支部は8人がJR川崎駅ラゾーナに結集

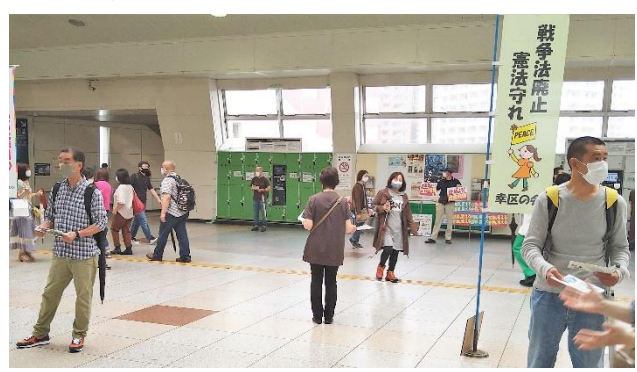
川崎労連は、6月19日(土)午前11時から川崎市の幸区革新懇の仲間と共同してJR川崎駅ビルの“ラゾーナ”に於いて宣伝・署名行動を実施し、両組織から32名が参加しました。

川崎労連に加盟する建交労神奈川県南支部からは、佐藤章委員長、小島副委員長、大島書記長、金崎書記次長、佐藤執行委員、三浦執行委員、須田執行委員と赤羽の8名が参加しました。



川崎駅やラゾーナのショッピングモールなどの利用客で賑わう中での行動

菅政権は、コロナ禍でのまともな対策を行わず、国民のいのちと健康も顧みることなく東京五輪・パラリンピックを「何が何でも開催する」ことに固執し、さらにはコロナ禍に



ラゾーナを行き交う市民に宣伝ビラを手渡す建交労の仲間

乗じて世界に誇る憲法9条にねらいを定めた改憲策動をつよめています。先の通常国会では改憲の手続きを定める「改正国民投票法」を6月11日に成立させ、憲法改悪の準備を粛々と進めています。また、今年1月22日に発効した核兵器禁止条約に反対し、日本の安全保障をあくまでもアメリカの核兵器にたよる極めて危険な立場を変えません。

この日の行動では、こうした菅政権の危険な実態をひろく市民に知らせて平和憲法を守り、核兵器禁止条約を批准し、国民のいのちと健康を大切にする新しい政権を実現するために市民の共同、「市民と野党の共闘」を呼びかけることを目的に実施しました。行動場所であるラゾーナは、JR川崎駅と一体の広いコンコースやショッピングモールを併設した大きな駅ビルの施設ですがJRや施設からの退去要請はありません。

多くの利用客で人の波が絶えることがなく、宣伝行動には打って付けの場所で、建交労の仲間も元気に行動しました。

乗じて世界に誇る憲法9条にねらいを定めた改憲策動をつよめています。先の通常国会では改憲の手続きを定める「改正国民投票法」を6月11日に成立させ、憲法改悪の準備を粛々と進めています。また、今年1月22日に発効した核兵器禁止条約に反対し、日本の安全保障をあくまでもアメリカの核兵器にたよる極めて危険な立場を変えません。

この日の行動では、こうした菅政権の危険な実態をひろく市民に知らせて平和憲法を守り、核兵器禁止条約を批准し、国民のいのちと健康を大切にする新しい政権を実現するために市民の共同、「市民と野党の共闘」を呼びかけることを目的に実施しました。行動場所であるラゾーナは、JR川崎駅と一体の広いコンコースやショッピングモールを併設した大きな駅ビルの施設ですがJRや施設からの退去要請はありません。

多くの利用客で人の波が絶えることがなく、宣伝行動には打って付けの場所で、建交労の仲間も元気に行動しました。



内閣総理大臣 殿

## 唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声があがっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつづけます。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

名 前	住 所	募 金

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏のおよびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。

### 【取扱団体】

連絡先：署名事務局（原水爆禁止日本協議会）  
〒113-8464 東京都文京区湯島 2-4-4  
電話：03-5842-6031